

エンドオブライフ・ケア研修会開催要項

1. 目的 人生の最終段階における人々への関わりを苦手とする医療・介護専門職が、苦しむ人へ誠実にかかわるためのコミュニケーションスキルを習得する。
2. 対象 新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町の事業所の医療・介護専門職 50人
本研修に興味のある方どなたでも(地域は問いません)
3. 日時 令和5年9月10日(日)午前9時45分～午後4時45分(受付:9時30分～)
4. 会場 新発田市健康長寿アクティブ交流センターあおり館 屋内広場 (新発田市中央町 3-13-3)
5. 講師及び内容 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事
めぐみ在宅クリニック院長 小澤 竹俊 氏
講義&演習(ロールプレイ)
**「老衰・認知症の本人と家族が人生の最期を穏やかに過ごすために
～コミュニケーションがとれない人とのかかわりのヒント～」**
6. 参加費 無料
7. 主催 しばた地域医療介護連携センター(在宅医療・介護連携推進事業) **締切延長!**
8. 申し込み しばた地域医療介護連携センター 締め切り日 令和5年8月24日(木) **9月1日(金)**
別紙申し込み用紙で、0254-20-8570 へファックス送信をお願いします。
9. その他 誠に勝手ながら当日のお問い合わせはお受けできかねます。お問合せにつきましては、9月8日(金)までをお願い致します。

【問い合わせ先】

しばた地域医療介護連携センター

電 話:0254-20-8577

ファックス:0254-20-8570

メールアドレス: zaitaku@pop.shibata.ne.jp

担当: 平野、辻(在宅医療・介護連携推進事業)

【講師のご紹介】

1963年東京生まれ。世の中で一番、苦しんでいる人のために働きたいと願い、医師を志し、1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事した後、1994年より横浜甞生病院 内科・ホスピス勤務、1996年にはホスピス病棟長となる。2006年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。2013年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始し、多死時代にむけた人材育成に取り組んでいる。2017年 NHK プロフェッショナル～仕事の流儀～に出演